

利用者会議 開催しました



長野市ふれあい福祉センターは、市民の福祉活動、ボランティア活動の推進拠点の施設です。子どもからお年寄りまで、幅広い市民が利用でき、どういう風に活用していくかを利用する人たちみんな考えていきます。

そのために、年一回施設利用のボランティアグループを対象に利用者会議を開いています。今年は昼の部約134人、夜の部35人のボランティアさんたちが集まりました。

施設利用の案内と、グループに別れての活発な情報交換会を行いました。

私が参加している「エコエコ6ちゃん」はシニア大学でボランティアを学んだ仲間と、不要なカレンダーでリサイクル封筒作りをしています。皆さんと会えるのが嬉しく、お茶を飲みながら楽しく作業をしています。

まだ、2回ほどのセンター利用ですので、4月21日に行われた利用者会議には、初めて出席しました。

利用説明等のあと、住んでいる地域別に8人くらいのグループをつくり交流が始まりました。

私のグループは、「家庭の幸せ」「消費者」「お産」「子育て」「子どもの問題に寄り添う」など、かなり有意



早速名刺の交換をして次につなげていきます



グループでどんな話が出たのか、全体で発表しました

意義な活動内容の方たちばかりでした。

ご近所さんで集まったグループだったので、「家の近くの畑にぜひ、体験に来てください!」「まちの縁側(その方の実家)でみそ作りをしています!」などの呼びかけもあり、皆さんがやっている有意義な活動にも参加してみたいと思いました。

(今村君子)



●活発な話し合いができて、有意義な会でした。

●今まで知らなかったグループの人々と出会ったので、また参加になる方とも交流するようになりたいです。

●ボランティア初心者の私にも何かできることがあるのではないかと思います。

●次へつなげたいです。

●ボランティアに関わる人の顔や内容を知ることができ、本当によかった。明るい未来を感じました。

●まったく知らない新しいボランティアグループの方のお話も聞け、交流ができて、よかったです。

●話してみると、みんなつながっているんだなと思いました。